

令和5年11月30日 発行

国際ロータリー会長 **ゴードン R. マッキナリー** 『世界に希望を生み出そう』

第2570地区ガバナー **高丹 秀篤** 『希望を語ろう』

会長方針 **森田 輝雄** 『小さな夢を大きく育てよう!』

会長 **森田 輝雄** 副会長 **岡野 元昭** 幹事 **神谷 浩一**



第2217回例会 11月第3週 11月16日(木)

通常例会 『イニシエーションスピーチ』 村上 俊之会員

司 会 親睦活動委員長 石原 勇介
 点 鐘 会長 森田 輝雄
 ソング 「我らの生業」

会長の時間 会長 森田 輝雄



11月14日令和5年度県民の日記念式典に於いて我がクラブはシラコバト大賞を受けました。この賞は、大塚雄造青少年委員長が10年以上携わっている講演会「薬物乱用のない社会をつくるために!」の薬物乱用防止教室の実施が、県の進める青少年健全育成「健やかな心身を育てる活動」に値するという事で受賞となり大塚青少年委員長と共に頂いてまいりました。

そして、賛助金を出している、新座ボーイスカウト第1団の山本誠一氏と共に受賞でありました。又この活動では9団体受賞で、新座が2団体受賞は稀のようでありました。

又昨日は、第2グループ会長幹事会の第3回目を開催、IMの確認がテーマで行われました。

特に変わったところは、一方的な橋本五郎氏の講演ではなく、会場と一体的になる仕掛けで進めて行きたいとの事でした。その結果「現代の子供を取り巻く問題」のテーマですが、講演を通して、子供達に豊かな未来を・・・の様な結果にしたい!との事でした。

最後に、3回続けて振り子、振り返りの個人的な話をさせて頂いておりますが、最後としてアメリカの経済は大変好景気を推移していますが、振り返りのおら割れだと思えますし、元トランプ大統領の目玉施策であって「国境の壁」でありましたが、現バイデン大統領も大量の移民受け入れは民主主義を破壊しかねないの大義の元、この流れを止めねばならないと国境の壁の実施を決定しました。これも、振り込現象の一つであろうと思えます。本日は、村上俊之会員のイニシエーションスピーチです。宜しくお願い致します。

幹事報告 幹事 神谷 浩一



1、地区事務所より3件受信

1) 甦れ2570プロジェクト第1委員会岡部みゆき委員長より、大相撲観戦席割及び登録料変更と口座番号訂正の連絡

2) ハイライトよねやま284号

3) 財務委員会監査代理(前嶋修身パストガバナー)のクラブ投票結果

賛成クラブ数50 反対クラブ数0で決議

1、朝霞青年会議所より賀詞交歓会の案内

日時: 2024年1月5日 開宴: 19時

場所: ベルセゾン HISHO

会費: 7,000円

1、富士見ロータリークラブよりクラブ会報拝受

「会員親睦会・新入会員の歓迎会」の案内

日時: 11月30日(木) 19時~

場所: ベルセゾン 1F 「ボヌール」

会費: 5,000円

「クリスマス家族例会」のお誘い

4年振りにクリスマス家族例会を実施します。ご家族をお誘いのうえ是非ご参加下さい。

日時: 12月16日(土) 19時~21時

場所: ベルセゾン 4F Takasago

参加費: 会員 10,000円・家族 8,000円

中学生 5,000円・小学生 3,000円 以下無料

★アトラクション: 思案中

★コース料理をご用意しております

★中学生以下でもコース料理希望の方は変更可能

★小学生以下の方は豪華お子様ランチを思案中

委員会報告

R財団委員会

委員長 高橋 遼太



11月はロータリー財団月間です。

R財団寄付金: 100ドル (14,900円)

スマイル報告

親睦活動委員会

委員 森 克巳

森田 輝雄会員 村上俊之会員、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

神谷 浩一会員 村上会員、本日は宜しくお願い致します。

石原 勇介会員 村上会員のイニシエーションスピーチ楽しみにしております。

鈴木 明子会員 村上さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

小泉 哲也会員 村上さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。宜しくお願いします

森 克巳会員 村上さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。

高橋 遼太会員 村上会員、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

細沼 直泰会員 村上さん、スピーチ楽しみにしています。

吉原 礼子会員 村上さん宜しくお願いします。

神谷 稔 会員・岡野 元昭会員・並木 傑 会員

「村上俊之会員、本日のイニシエーションスピーチとても楽しみにしておりました。宜しくお願い致します」

米山奨学委員会

委員長 小泉 哲也



米山寄付金ご協力のお願ひ 一口:10,000円

親睦活動委員会

委員長 石原 勇介



村上 俊之



みなさん、こんにちは。この度、新たに入会させていただきました村上俊之と申します。

新座駅の近くで法律事務所を経営しております。

今日はイニシエーションスピーチということで、私のことについてお話しさせていただきたいと思います。テーマとしては、1つ目に私の生い立ち、2つ目に私の30代での活動、3つ目に私の仕事についてお話しさせていただきます。

早速ですが、私は、父親がサラリーマンであり、全国の転勤を繰り返しておりました。出産直後から数年おきに引っ越しをし、小学3年生のときに6回目の引越しとして新座市に参りました。その後、第四小学校、新座中を経て、埼玉県立所沢高校を卒業しております。学齢期は、先生や大人たちに多くの迷惑を掛けてきましたが、大人になってから思うと、皆様が愛を持って接してくれたから、今の自分があるのだと実感しています。そのようなことから、私の中では、新座市が自身を育ててくれた場所という感覚がございます。

大学では、法律に興味を持ち、学者を目指して大学院へと進学しました。大学院で研究を進める中で、社会との接点がより強い分野を希望することになり、弁護士を目指すことに方針転換し、法科大学院へと進学しました。

大学や大学院では、それなりに勉強しましたが、一番力を入れていたのはボウリングです。ほぼ毎日ボウリング場へと通い、学連の試合などにも出ておりました。ベストスコアは300、3ゲームでのベストシリーズは743であり、人生で一番取り組んだスポーツだと思います。

話はそれでしたが、法科大学院を卒業し、司法試験も無事に合格することができました。和光市の司法研修所で1年間の修習ののち、30歳のとき

に志木市の香川法律事務所で2年間修行をさせていただきました。弁護士ですので、法律は当然重要ですが、それ以上に人とは何か、ということについて多く教えていただき、この2年間は非常に貴重な時間であったと今でも思っております。

32歳のときに、独立し、今の場所に村上法律事務所を開業いたしました。

開業直後は、弁護士会の法律相談や国の制度である国選弁護人等をしながらかんりのんびりと生活していたと思います。日によっては、誰とも会話することなく、下手をすれば1週間で話をした人が、警察署でのアクリル板越し被疑者だけということもありました。時間を持て余しておりましたので、読書やボウリングなど、今思えば贅沢な時間の使い方をしていたなと懐かしく感じます。

そのような中で出会ったのが、朝霞青年会議所です。そこでは、これまでに会ったことのないような多くの方ともお会いすることができました。

市長や議員の皆様は、当時の僕からすると、雲の上の存在です。それにも関わらず、青年会議所という組織を跨ぐことで、お話をさせて頂けるわけです。また、地域の多くの方々と関わることもでき、様々な事業の設営にも携わりました。地域の大人が、愛をもって青少年に接することの重要性や自分自身がしていただいたことを強く実感したのもこの経験があったからです。30代のときは夢中になって青年会議所運動に取り組ませていただきました。

39歳のときに、理事長職をお預かりする機会をいただき、2020年の朝霞青年会議所の理事長として活動させていただきました。ここベルセゾンで賀詞交換会を行い、所信を述べさせていただきました。また、京都で行われる大会にも多くのメンバーで参加することもできました。ただ、この時期に何があったか。そうです、新型コロナウイルス感染症です。3月から自粛モードが強まり、4月には緊急事態宣言が発令されました。当初予定していたことはすべて中止となり、青年会議所運動を続けるか否かが検討内容となるほどです。運動を続けることに対してはこんな時期に青年会議所などとんでもないという意見があり、一方で運動を中止することにはこのような時期に青

年会議所が何もしないのでは存在意義がないとの意見がございました。何が正解で何が不正解か分からない状況に置かれました。

そのような中で、大事なことが正解不正解ではなく、自信が何を信じて、どう覚悟をもって行動するかであることに気が付きました。多くの利害関係の中で、自由に動くことができない社会。そのような社会の中で、何のしがらみのない青年会議所だからこそ、批判を受けながらも運動を継続する。正解かは分かりませんが、私自信が覚悟をもって決めたことです。メンバーには多くの負担を掛けましたが、やるべきことをまず考え、その上でどうやるかを決めていく、という形で動いていただきました。本当に多くの学びと気づきをいただいた1年であったと思います。

さて、最後に仕事についてお話しさせていただきます。実は、私は、小さいころから囲碁に触れる機会が多く、なんとなく先のことが予想できる強みがございます。そのことを活かし、会社のトラブルになりそうなことを事前に想定し、それについての予防策の立案などを得意としております。何の準備もなしにトラブルになった場合には、ときとして裁判沙汰となり、数年の期間と多額の費用を要することになります。一方で、例えば契約

書一つで、トラブルの際に直ちに解決することもできます。このようなことを、多くの会社や個人の皆様にご提案させていただいております。その他にも、多くの皆様からご紹介をいただき、交通事故、相続、不動産関係など様々な分野にも取り組ませていただいております。そのような状況で、忙しいながらも、皆様のおかげで充実した弁護士活動をさせていただいております。

結びとなりますが、生活の大半を割いていた青年会議所運動も終わり、今は事務所に引きこもりがちな生活を送っております。夏は冷房で寒く、冬は暖房で眠くなる。季節と真逆です。今は、1週間に1回はしっかりと外気に触れようと、半日使ってゴルフに行くことを目標としております。腕の方は大変ひどいものですが、自然と触れ合うことは大好きです。お誘いいただければ喜んでついでいきますので、ぜひお声がけをください。そして、今ある時間を有意義に活かすためにも、今だからこそできる社会貢献活動にも取り組んでまいりたいと思う所存です。

また、まだ未熟なところも多い私ではございますが、先輩の皆様から多くのご指導ご鞭撻をいただけますと幸いです。ぜひ、末長いお付き合いをよろしくお願い申し上げます。



11・12月のプログラム

委員長 小泉 哲也

- 11/30(木) 夜間例会 「会員親睦会並びに歓迎会」
19時 ベルセゾン 1F ボヌール
- 7日(木) 通常例会 「クラブ年次総会」
- 14日(木) 例会取消 「クリスマス家族例会」に振替
- 16日(土) 夜間例会 「クリスマス家族例会」
点鐘 :19時 ベルセゾン 4F Takasag
- 21日(木) 移動例会 「平林寺参拝」
- 28日(木) 定款による例会取消

出席報告

委員長 神谷 稔

R5.11.9	出席 14名 欠席 4名
会員数24名 (免除者6名)	出席率 77.78% 修正出席率

- ★第2グループIM:2月18日(日)
14時～ ベルセゾン
- ★地区大会:2024年3月17日(日)
深谷市民文化会館
- ★IM・地区大会は義務出席です

<http://www.niiza-rc.jp>

国際ロータリー第2570地区 新座ロータリークラブ

新座ロータリークラブ事務局
〒352-0001 新座市東北2-25-11-406
電話 048 (473)7041
FAX 048 (473)9221
Eメール niiza.rc@dance.ocn.ne.jp